

社 会

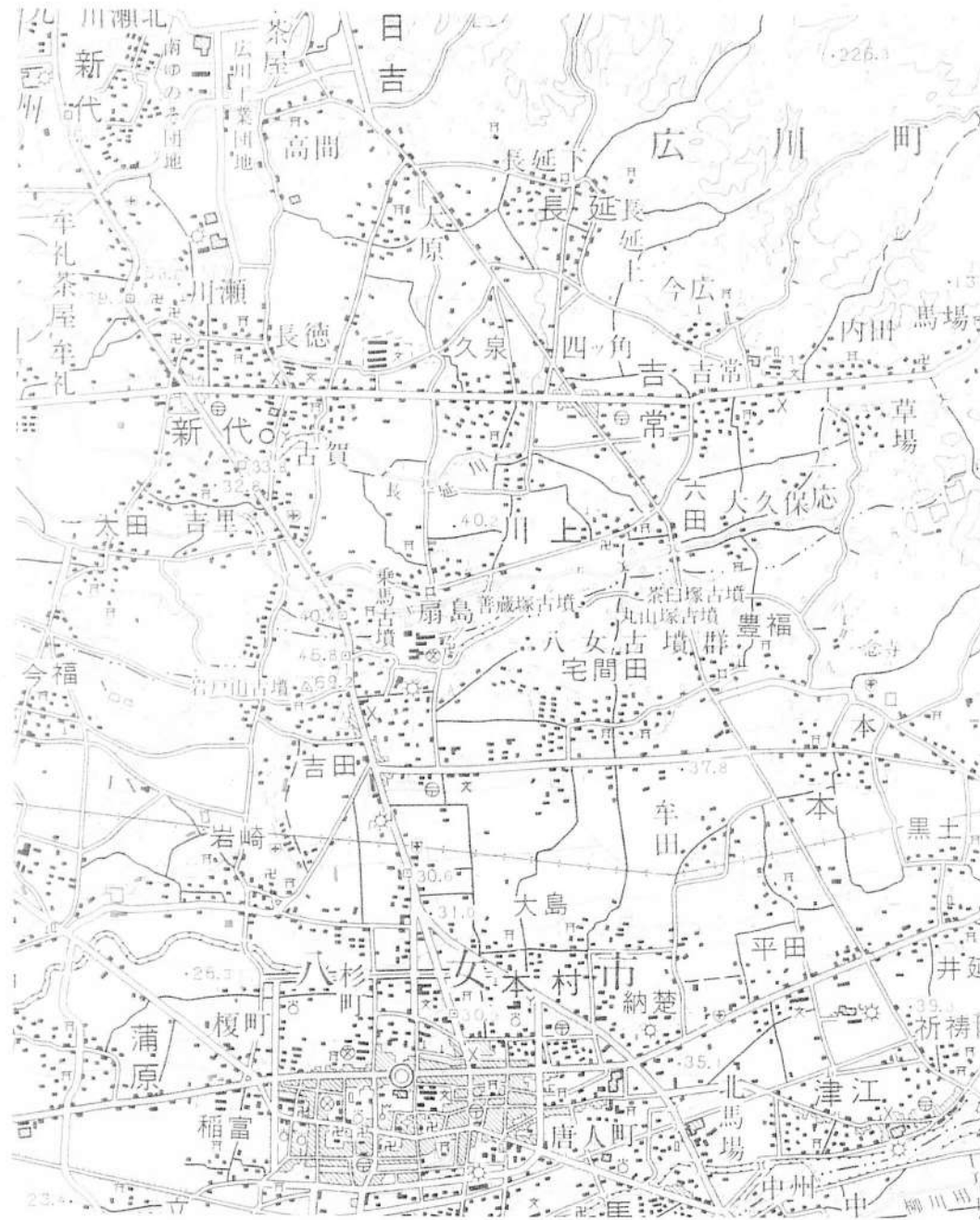
(40分 満点：75点)

注 意

1. 指示があるまで開いてはいけません。
2. 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 解答に際して、用語・人物名・地名・国名などについて漢字で書くべき所は漢字で答えなさい。
4. 用具の貸し借りは禁止します。
5. 指示があるまで席をはなれてはいけません。
6. 質問があれば、だまって手をあげて監督者を呼びなさい。
7. 試験が終わったら、解答用紙だけ提出しなさい。問題は持ち帰ってもかまいません。

1 次のA・Bの設問に答えなさい。

A. 次の地形図を読み、下の問いに答えなさい。



(原寸より1.3倍に拡大)

問1 この地形図の縮尺を答えなさい。

問2 この縮尺の地形図の5cmの長さは、実際には何kmになるか答えなさい。

問3 次の各文について、この地形図から読み取れることがらとして正しい内容であれば○を、誤っていれば×を、それぞれの解答欄に記入しなさい。

- ア 市役所から南の方角に、裁判所がある。
- イ 市役所から北西の方角に、茶畑が広がっている。
- ウ 三角点の最高地点は、45.8mである。
- エ 国道沿いに発電所がみられる。
- オ 広川町の山地には、果樹園が広がっている。

B. 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

①山地の多い日本の河川は短く、流れが急です。たとえば、世界で最も長いナイル川の長さは6695kmですが、②日本で最も長い河川の長さは367kmしかありません。また、その下流に富山平野を形成する(1)川は、明治時代のオランダ人技師のヨハネス・デ・レーケが「これは川ではない、滝だ」と言ったとの伝承があるほど、その流れが急です。

河川が山地から平地に流れ出るところに③扇状地が形成され、海や湖に流れ注ぐ④河口部に三角州がつくられることがあります。三角州では、河川の流れがゆるやかで、地形も平坦であるため、昔から多くの⑤都市が発達してきました。たとえば、(2)市は、太田川とその支流で形成された三角州を中心に発展してきた都市です。また、日本では季節によって降水量が大きく変化するため、⑥河川の上流部に⑦ダムを建設することで、水量が調節されるとともに、安定的な水源の確保が行われています。

問4 文中の(1)・(2)にあてはまる語句を次の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 酒田 イ 天竜 ウ 広島 エ 球磨
オ 常願寺 カ 徳島 キ 九頭竜 ク 福岡

問5 下線部①について、山地の間に盆地が形成されることがあります。東根市や天童市、寒河江市などが位置する盆地の名称を答えなさい。

問6 下線部②について、この河川名を答えなさい。

問7 下線部③について、扇状地の水はけのよい場所で栽培される農産物として適切でないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア さくらんぼ イ さとうきび ウ ぶどう エ もも

問8 下線部④について、利根川河口部に位置する神栖市が、県内の隣接する都市とともに構成する工業地域の名称を答えなさい。

問9 下線部⑤について、関東地方の政令指定都市の中で、さいたま市以外にも海に面していない都市があります。その都市名を答えなさい。

問10 下線部⑥について、土の栄養分を豊富に含んだ水は河川に流れ込み、たとえば、河口付近でのかきの養殖と深い関わりをもっています。かきの養殖がさかんな気仙沼市や石巻市が属する県名を答えなさい。

問11 下線部⑦について、ダムによって形成された湖ではないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 黒部湖 イ 相模湖 ウ 奥多摩湖 エ 宍道湖

2 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

昨年6月に国際自然保護連合(IUCN)の「レッドリスト」でニホンウナギが絶滅危惧種に指定されました。一昨年2月に環境省の「レッドリスト」で指定されたのに続いてのできごとです。この段階では、A漁獲や取り引きが制限されることにならないので、ウナギがすぐに食卓から消えてしまうことはありませんが、近い将来、ウナギを食べられなくなるおそれがあります。なお、ニホンウナギの命名者はシーボルトであるという説があります。彼はオランダから日本の文化や自然について調査・研究する命令を受けて来日し、長崎の□①に滞在していた期間に多くの動植物のコレクションを行い、標本にしてオランダに送っています。

②縄文時代の遺跡からウナギの骨が出土していますので、日本列島の住民はかなり古くからウナギを食べていました。このような遺跡は、ウナギの回遊経路となっている黒潮が流れる太平洋岸に多く分布している傾向があります。ただ、どのように調理していたか、どのような味付けだったかについてまでは分かっていません。B平安時代の貴族は、ウナギをせいろで白蒸しして塩味で食べていたようです。また、代表的なウナギの食べ方のひとつに蒲焼きがありますが、これが文献で確認できるのは『鈴鹿家記』応永6(1399)年6月10日条とされています。鈴鹿家は③京都にある吉田神社の氏子総代を務める家柄で、この文献はC1336年から1517年までの吉田神社に関する行事や社交などを記録したものです。ここには、ウナギを簡切りにして串に刺して焼いて食べる「かば焼き」が登場します。ところが、この「かば焼き」の調理法が現在の蒲焼きと異なるようなのです。というのも、17世紀初頭には成立していたと思われる『大草家料理書』には、ウナギの身を竹か鉄の串で縦に貫いて「火にあぶってから切り、醤油と酒をまぜたものをつける」と記録しているからです。開いてから焼いているのではなかったのです。現在のような蒲焼きは、19世紀には④多くの絵画資料に描かれていることから、おそくとも18世紀後半には食べられるようになったと考えられます。明治以降では、夏目漱石・D川端康成・小林秀雄・□⑤・池波正太郎ら数多くの文化人がウナギ好きであることが知られています。なかでも斎藤茂吉は、息子の結納の席で嫁の分まで蒲焼きを食べてしまうほどウナギが好きで仕方なかったようです。

今日と同じように、夏バテに有効な栄養価の高い食べ物としてウナギが文献で確認できるのは、『□⑥』においてです。そこでは、この和歌集の編者の一人と

されている E 大伴家持が「石磨^{いしろう}にわれ物申す夏^や瘦^やせに 良しといふ物ぞ鰻^め取り食せ」と詠んでいます。古代の人々は、ウナギに多く含まれているたんぱく質やビタミン A のことを知らなかったはずですが、経験的に体の滋養になることに気付いていたのでしょう。後になって「肺結核に効く」と記した書物も登場するそうです。また、今日でも盛んな夏の土用の丑という特定の日にウナギを食べる習俗は、江戸時代の中期以降のことだといわれています。ただ、いつ、だれが言い始めたのかについて、確かなことは分かっていません。有名な話としては、F 平賀源内が、あるウナギ屋に宣伝看板を書くことを頼まれ、その日がたまたま「土用の丑」であったので「本日、土用丑の日」と大書して店頭に掲げたところ、大当たりしたのをきっかけに広まっていった、というものがあります。このことを裏付ける文献などは残っていませんが、平賀源内が本草学者・蘭学者・医者・戯作者・発明家・画家など多彩な顔を持つ「マルチタレント」であったことに結び付けられたのではないのでしょうか。

こうしてウナギは広く食されるようになったのですが、江戸城の前の水路・川や江戸湾沿岸でとれるウナギのことを「江戸前」といっていました。この「江戸前」が最高級のウナギとされ、江戸以外から運ばれてくるウナギは「旅ウナギ」「旅もの」と呼ばれて区別して扱われるなど、格付けがやかましくなっていきます。ところが、⑦明治以降になると都市化・工業化の進行により環境汚染が進み、漁業そのものが成り立たなくなり、かつての「江戸前」ウナギは羽田沖のアナゴ漁の仕掛けの中に混じって取れる程度にまで落ち込んでしまいました。その結果、現在の日本で食べられているウナギの99%以上が養殖ものになっています。

日本でのウナギの養殖業は、1879年に東京の深川で服部倉治郎により始められた、といわれています。ただ、このときは「クロコ」と呼ばれる子ウナギを成長させて販売するものであったので、養殖と呼んでよいかは疑問が残ります。この服部家は「鮎屋」という川魚の卸問屋で、彼は当初、スッポンの養殖に成功しました。しかし、スッポンではもうけが小さいことから、ウナギに目を付けて事業化していきます。ただ、東京では大きな養殖池を確保することが難しくなっていたので、深川に似てより温暖な G 静岡県西部の浜名湖沿岸に着目しました。そして H 1899年に静岡県浜松市で、服部倉治郎と地元有力者である中村正輔による共同事業の形で正式にウナギの養殖がスタートしました。ほぼ同じ頃に周辺の愛知県や三重県でも養殖が始まっています。戦前はこの東海三県で養殖が行われていましたが、その後、I 1960年頃に鹿児島県の薩摩川内地区や指宿地区で、1965年頃に徳島県で、1970年頃に鹿

児島県の大隅地区や宮崎県・高知県で、養殖業が始まっています。これらの地域では稚魚であるシラスウナギから成魚に育てていますが、高値で取り引きされたこともあって、シラスウナギが乱獲されることになってしまいました。

現在、養殖ウナギの生産量が最も多いのは鹿児島県で、その中の指宿市には、その名も「鰻」と呼ばれる地区があります。さらに開聞岳から少し離れたところに「鰻池」という湖があり、その湖畔には⑧西郷隆盛もよく湯治に訪れたという「鰻温泉」があります。この湖は、約5700年前に起こったマグマの水蒸気爆発によりできたと言われる火山湖で、江戸時代に薩摩藩が編纂した書物によると、「その昔、その池の水で水田を作ろうとして、池を切り開く工事を始めたところ、池の底から巨大なウナギが姿を現して水が流れ出るのを防いだ」という話から、その名がついたといわれています。地下から蒸気が噴出する鰻池では「あの世とつながり入口がある」とする信仰が深く根付いていて、毎年1月15・16日には「鰻参り」として多くの市民が訪れ、死者の供養を行っています。

このように、日本列島の住民とウナギは古くから長い付き合いをしてきました。しかし、残念なことにウナギは絶滅の危機にあります。ウナギを含めた絶滅の危機にある動植物を救うには、人間が乱獲をやめ、河川や海洋の状況を改善し、地球温暖化の進行をとめるなどの対策が必要であるといわれています。今一度、人間の生活を見直すことが求められているのではないのでしょうか。

問1 下線部Aについて、希少な動植物の国際取り引きを規制する取り決めを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|--------------|-----------|
| ア モントリオール議定書 | イ ラムサール条約 |
| ウ ワシントン条約 | エ 京都議定書 |

問2 下線部Bについて、この時代に起こった次の4つの出来事を古い順に並べたときに2番目となるものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|----------------|-------------------|
| ア 平治の乱が起こった。 | イ 平将門が関東で反乱を起こした。 |
| ウ 『源氏物語』が書かれた。 | エ 最澄が天台宗を伝えた。 |

問3 下線部Cについて、この期間に起こった出来事を古い順に並べたものとして正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 勘合貿易を開始 → 最初の徳政令を發布 → 南北朝の合一を実現
→ 応仁の乱が発生
- イ 南北朝の合一を実現 → 最初の徳政令を發布 → 応仁の乱が発生
→ 勘合貿易を開始
- ウ 勘合貿易を開始 → 南北朝の合一を実現 → 応仁の乱が発生
→ 最初の徳政令を發布
- エ 南北朝の合一を実現 → 勘合貿易を開始 → 最初の徳政令を發布
→ 応仁の乱が発生

問4 下線部Dについて、この人物とは関係のないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 『ヒロシマ・ノート』 イ 『伊豆の踊子』
- ウ 新感覚派 エ ノーベル文学賞

問5 下線部Eについて、この人物が活躍した時代に起こった出来事ではないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 壬申の乱が起こった。 イ 東大寺が建立された。
- ウ 壺田永年私財法が出された。 エ 鑑真が来日した。

問6 下線部Fについて、この人物が活躍した頃の出来事ではないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 上杉鷹山が藩政改革を実施した。 イ 田沼意次が政治の実権を握った。
- ウ 『解体新書』が刊行された。 エ 伊能忠敬が蝦夷地を測量した。

問7 下線部Gについて、服部倉治郎が浜名湖に着目した理由には、この地域が東京・大阪などの大消費地の中間地点である、ということもありました。この利点を生かすためには、この地域間を結ぶ交通機関の発達が欠かせませんでしたが、この当時の交通に関する説明として正しいものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「東京・名古屋」間の東名高速道路が開通した。
- イ 「東京・新大阪」間の東海道新幹線が開通した。
- ウ 「新橋・神戸」間の鉄道として東海道本線が開通した。
- エ 「東京・京都」間の道路として東海道が整備された。

問8 下線部Hについて、この年以前に起こった出来事を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 治安警察法が制定された。 イ 三国干渉が行われた。
- ウ 韓国併合が行われた。 エ 日英同盟が結ばれた。

問9 下線部Iについて、この期間は池田勇人と佐藤栄作が首相でした。この両内閣の時期に起こった出来事の説明として誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 池田勇人内閣のときに東京オリンピックが開かれた。
- イ 池田勇人内閣のときに日米安全保障条約が改定された。
- ウ 佐藤栄作内閣のときに日韓基本条約を結んだ。
- エ 佐藤栄作内閣のときに沖縄返還が実現した。

問10 文中の①にあてはまる語句を答えなさい。

問11 下線部②について、このように骨や土器などが捨てられて層をなしている遺跡の名称を答えなさい。

問12 下線部③について、この神社の神主一族に吉田兼好がいます。この人物が著した随筆の名称を答えなさい。

問13 下線部④について、江戸時代の絵画の中で、当初は喜多川歌麿や東洲斎写楽らが美人や歌舞伎役者などの人物を、後には歌川広重や葛飾北斎らが風景を題材として描いた版画絵の名称を答えなさい。

問14 文中の ⑤ にあてはまる人物は、愛媛県松山市の出身で、短歌・俳句の革新を唱え、雑誌『ホトトギス』を創刊しました。この人物の姓名を答えなさい。

問15 文中の ⑥ にあてはまる和歌集の名称を答えなさい。

問16 下線部⑦について、「公害の原点」といわれる環境問題を起こした栃木県の鉱山の名称を答えなさい。

問17 下線部⑧について、この人物は1873年にある論争に敗れて明治政府をやめることになりました。その「ある論争」の名称を答えなさい。

3 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

昨年4月28日に発売された『ビッグコミックスピリッツ』という雑誌が、大きな議論を引き起こしたことを覚えている人もいるでしょう。その中に掲載された『美味しんぼ』という漫画では、福島を訪れた主人公が鼻血を出したり疲労感を覚えたりといった内容が描写されていました。これは事実とは異なる可能性が高く、たとえば①環境省は、住民の被ばくによる鼻血や疲労感を科学的見地から否定しています。それにも関わらずこのような漫画を掲載することは、福島に対する風評被害を招くのではないか、という批判が起こったのです。実際に福島県の旅館で、『美味しんぼ』の影響で宿泊キャンセルがあったり、「福島に行くと鼻血が出るのか」という問い合わせが殺到したりしました。このような風評被害につながる言論や表現が許されないのは、異論がないところでしょう。

しかし、たとえ間違っている可能性がある意見だとしても、それを表現する自由は最大限守られる必要があるのも事実です。②日本国憲法第21条では③表現の自由が保障されていますし、すべての国民が議論に参加して政治のあり方を決めることが原則の民主主義国家においては、国民が自由に意見を表明する必要があります。また、④人権の侵害やその救済を訴えるためにも、表現の自由が欠かせません。『私はあなたの意見には反対だ、だがあなたがそれを主張する権利は命をかけて守る』という有名な言葉もありますが、表現の自由は民主主義を支える重要な権利なのです。

それでは、この『美味しんぼ』の騒動を、どう考えればいいのでしょうか。風評被害を防ぐために表現を規制すべきなのでしょうか。それとも表現の自由のためにやむを得ないことなのでしょうか。

確かなことは、どんな⑤情報が流されても国民一人ひとりが踊らされずに適切な行動をとることができれば、風評被害はなくなるということです。一つの情報をそのまま信じてしまうのではなく、他にも情報を集め、総合的に考えたうえで判断をすることが大切です。すなわち正しい情報の選択・活用と表現の自由の保障は、私たちの行動にかかっていると考えられそうです。

問1 下線部①について、環境省は環境庁の改組によって2001年に設置された中央省庁ですが、同じように2007年に「庁」から「省」となった中央省庁の現在の名称を答えなさい。

問2 下線部②について、下の文章はこの改正手続きを定めた第96条の条文です。空欄にあてはまる語句を答えなさい。ただし(1)は解答欄に合わせて数字を入れなさい。

この憲法の改正は、各議院の総議員の(1)以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の(2)又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その(3)の賛成を必要とする。

問3 下線部③について、これに直接関連しないものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

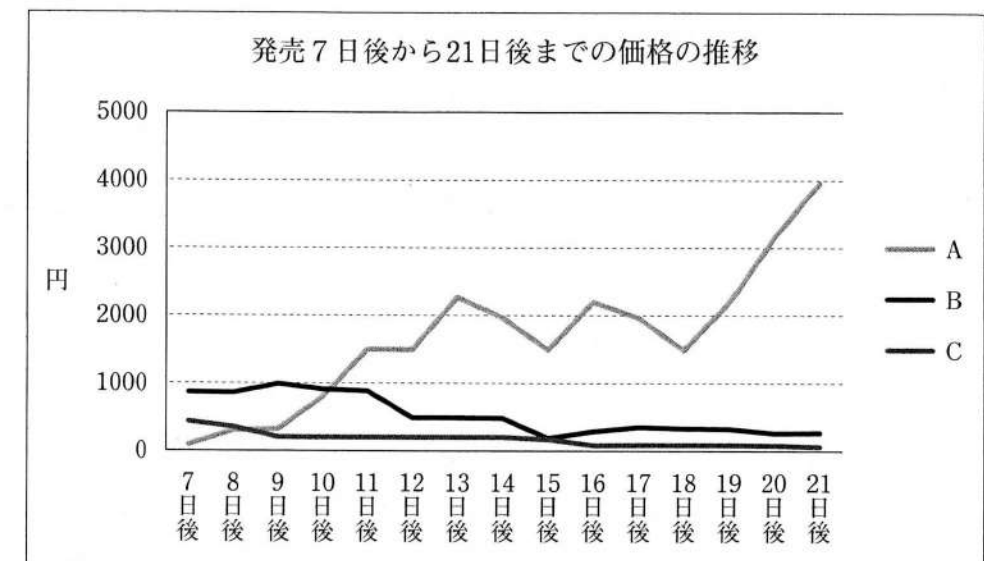
- ア 取材の自由 イ 出版の自由
ウ 拷問の禁止 エ 検閲の禁止

問4 下線部④について、裁判所は人権を守るために大きな役割を担っていますが、現在の日本の裁判所に関する記述として誤っているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 裁判所には家庭裁判所、行政裁判所、地方裁判所、高等裁判所などがある。
イ 裁判所は法律が憲法に違反していないか判断する権限を持っている。
ウ 裁判所のうち地方裁判所は、すべての都道府県に設置されている。
エ 裁判所は国会や内閣から独立してその職権を行う。

問5 下線部⑤について、国民が政府の持つ情報を知るために、文書の開示を請求する権利について定めた法律を〇〇〇〇法と言います。〇〇〇〇にあてはまる語句を4字で答えなさい。

問6 文中の「昨年4月28日に発売された『ビッグコミックスピリッツ』」について、下のグラフは4月28日発売号、5月12日発売号、5月19日発売号の発売7日後から21日後までの中古品の価格の推移を示したものです。このグラフに関して述べた下の文章の空欄にあてはまる語句を答えなさい。ただし(4)にはA～Cのいずれか、(5)と(6)には「需要」か「供給」、(7)には「増加」か「減少」のいずれかの言葉が入ります。



(注) Amazon.co.jpにおける12時から14時ごろの中古品の価格を調査して集計したもの。

話題となった4月28日号をあらわしたグラフは(4)です。グラフがこのような変化したのは、(5)に大きな変化がなかったにも関わらず、(6)が急激に(7)したからだと考えられます。

問7 すべての国民が議論に参加して政治のあり方を決めることが原則の民主主義国家について、実際には選挙を通じて国民は政治に参加しますが、下の文章を読んで日本の選挙の仕組みに関する記述として正しいものには○を、誤っているものには×を答えなさい。

- ア 20歳以上のすべての国民に選挙権が保障されている。
- イ 投票日に仕事が入っている場合は、他の有権者による代理投票が認められている。
- ウ 選挙管理委員会は、投票動向を国民に知らせるために、誰がどの候補者に投票したかという事実を公表することがある。
- エ 衆議院議員選挙の投票日に外国に居住していても、有権者であれば投票することは可能である。

問8 「私はあなたの意見には反対だ、だがあなたがそれを主張する権利は命をかけて守る」という有名な言葉について、この言葉のように、歴史に残る名言は数多くあります。下のAからCの名言を残した人物の名前を1つずつ選び、記号で答えなさい。

A 「私には夢がある」

- ア ガンジー イ マザー・テレサ
- ウ チャーチル エ マーチン・ルーサー・キング

B 「人民の人民による人民のための政治」

- ア リンカーン イ ケネディ
- ウ ルーズベルト エ ワシントン

C 「地方自治は民主主義の学校である」

- ア ホッブズ イ ブライス
- ウ モンテスキュー エ ルソー

社会解答用紙

1

問1		問2		問3				
		km		ア	イ	ウ	エ	オ
問4		問5		問6		問7		
1	2							
		盆地		川				
問8		問9		問10		問11		
工業地域		市		県				

点

2

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
問10		問11		問12		問13		
問14		問15		問16		問17		

点

3

問1		問2			問3	問4
省		1 分の	2	3		
問5		問6				
法		4	5	6	7	
問7			問8			
ア	イ	ウ	エ	A	B	C

点

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

点